特集 ようこそ青山学院へ!

出会いと発見の喜びに満ちて始まった、学院生活。
新しい仲間に向けて、メッセージをお届けします。

Welcome to Aoyama Gakuin!

シュー 土戸 ポール 副院長・大学宗教主任

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。

人生の中で、学校に通うことができるときは最も素晴らしい時期であり、自分を高め、自分を成長させる道程となります。教育は受けるだけのものではなく、自ら求めるものです。園児・児童・生徒・学生が、それぞれの人生の段階にあって、これからの成長を期待すべきときなのです。入学した時の自分と卒業する時の自分が「別人」になることを期待し、その成長を自ら求めてください。

そうするために、青山学院のスクールモットー「地の塩、世の光」をぜひ自分のモットーにしてみてください。古代から「塩」は貴重な存在であり、腐敗を防ぎ、清めのしるしでした。少しの塩によって料理全体が良くなります。青学生は地球の塩となるべき人たちです。現代の社会によく貢献し、より良い世界を作り上げるように目指します。「光」は私たちを安全に導き、暖かさとエネルギーを与えてくれます。同じように、青学生は世の光となることを目指しています。

イエス・キリストが教えました。「あなたがたは地の塩である」、また「あなたがたは世の光である」。イエスはそれらに向かって努力するように勧めているのではなく、「あなたがたは～である」と宣言しているのです。青山学院では、私たちは園児・児童・生徒・学生一人ひとりを「地の塩、世の光」と理解しています。その可能性と能力・賜物がもうすでにあなたの中にあるのです。自分らしく輝きながら、この世界のために「Be the Difference」になって欲しいと思います。

青山学院の創立者の一人、ジョン・ガウチャーは、教育の目的は生活の糧を得るためにあるのではなく、人生を築き上げることにあると述べました。知識の習得は重要ですが、それ以上の成長が期待されるのです。青山学院では、一人ひとりの知的側面、身体的側面、精神的側面、霊的側面を含めたすべての人間的な側面において成長し、バランスのとれた人格の発達を目指します。教育により、全人格の最高の可能性を追求し、愛と奉仕の精神をもってすべての人と社会とに対する責任を進んで果たす人間の形成を目指していくのです。

青山学院で学ぶ一人ひとりは、「こども」ではなく人格を持った「人間」であり、次世代のリーダーとなることが期待されます。皆さんを迎える私たちは一人ひとりの可能性を信じています。皆さんも自分の成長の可能性を信じ、一緒に教育に取り組んで欲しいと思います。

幼稚園 Kindergarten

収穫祭感謝礼拝

おやつ前のお祈り

神様のまもりの中で

岡林 亜季 幼稚園教諭

うららかな春の日差しが心地よい季節となりました。新入園の子どもたちが入園することを、在園の子どもたち、教職員、みんなでとても楽しみにしています。

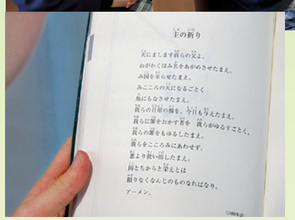
入園式の日にはきっと、期待や緊張、様々な表情を浮かべた子どもたちが、その小さい手を保護者の方に引かれて幼稚園に来ることでしょう。入園してしばらくの間、子どもたちはお家の方と一緒に過ごしながら、少しずつ幼稚園のことを知っていきます。好きなものや場所、遊びと出会う中で、徐々に幼稚園が子どもたちにとって安心できる居場所となることを願っています。一緒に遊んだり、おやつをいただいたり、絵本を読んだり、歌を歌ったりして過ごしましょうね。

幼稚園の歩みの中心には、いつも神様が共にいてくださいます。私たち保育者は子どもたちを神様からお預かりした大切な存在としてかかわり、その時々の気持ちに寄り添い、心の育ちを支えてまいります。神様のまもりの中でこれから経験する一つひとつの出来事が、子どもたちの成長の糧となることでしょう。

ご入園おめでとうございます。

初等部 Elementary School

祈祷会



主の祈り

かんげいのことば

わたなべ みくり 初等部２年

しんにゅうせいのみなさん、ごにゅうがくおめでとうございます。

きょうからまちにまったいちねんせいです。しょとうぶのいちにちは、れいはいからはじまります。いつもかみさまがちかくにいてくださるせいかつです。

みなさんががっこうでたのしみにしていることはなんですか。わたしは、あたらしいおともだちができること、おいしいきゅうしょくをたべること、べんきょうすることをたのしみにしていました。

しょとうぶのせいかつは、しらなかったことをたくさんおしえてくれるべんきょうや、ひろいしばふのこうていでのうんどう、ファミリーフェア、なかよしキャンプなど、はじめてのことがたくさんあります。そして、なにより、こまったなとおもったら、やさしい２ねんせいと、６ねんせいのパートナーがついてくれて、おしえてくれたりたすけたりしてくれます。わたしはがくねんがちがうおともだちがたくさんできたことにかんしゃしています。

これからたのしいことがいっぱいまっています。わたしたちとなかよくべんきょうやうんどうをしていきましょう。

求め続けること

関根 美優 中等部3年

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは晴れて中学生となりました。

新しい仲間・環境に大きな不安を抱いている人も沢山いることでしょう。私も入学当時、とても心配していました。しかし、優しい友達や先輩、先生方に恵まれ、今では学友会（生徒会）や部活など、自分でもびっくりするほど素晴らしく、充実した毎日を送れています。神様が私に道を備えてくださったと実感します。

私は皆さんに、何事にもチャレンジすることを忘れないで欲しいと思います。新しい出会いは人を大きく変え、成長させてくれます。この豊かな学び舎で、失敗を恐れず沢山の挑戦をし、色々な経験を積んでください。

「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ」（ヨハネ15:16）。どんな時も神様はあなたと共にいるから大丈夫です。一人ひとりが緊張を自信に変え、鮮やかで実りある中等部生活が送れるよう、心から願っています。

ハンドベル部

聖歌隊

中等部礼拝

中等部 Junior High School

真冬のホワイトキャンプ

高等部聖歌隊

与えられたものを大切に

山田 華子 高等部3年

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ 期待でいっぱいの日々を過ごせていますか？ それとも、初めてのことが多くまだ不安な気持ちも残っているでしょうか。

私は今でも2年前の自分のことを思い返すことがあります。当時の私は高校受験直前に自分の行きたい高校がどこなのかを完全に見失っていました。しかし4月には無事に高等部に入学することができ、今はとても充実した楽しい日々を送っています。また私は高等部でパイプオルガンという楽器に出会い、オルガン部に入部しました。礼拝奏楽を担当したり合宿で集中的に練習したりすることで、精神的に成長し、キリスト教音楽や聖書の考え方にも触れることができました。今まで高等部で経験したことは、どれも中学生だった頃の私には想像もつかないくらい素晴らしいもので、自分の大きな糧となっています。

「あなたがたの父は、願う前から、あなたがたに必要なものをご存じなのだ」（マタイ6:8）。この聖句を初めて耳にした時、私にぴったりの言葉だと思いました。今も様々な活動をするにあたってこの聖句が私の支えとなっています。自分が取るべき行動がわからなくなってしまった時でも、神様は私たち一人ひとりを見ていて下さり、私たちに必要なものを与えて下さいます。だからこそ、どんなときでも安心して自分のベストを尽くすことができるのです。あっという間の高等部の3年間、全力で駆け抜けて行ってください！

そして、高等部で得られるものは勉強の知識だけではありません。バレーボール大会や文化祭、クラブ活動を通して最高の仲間と素敵な思い出に溢れた生活を送れることを保証します！

皆さんの一生に一度の高等部生活がキラキラしたものになるように願っています。

高等部 Senior High School

まるっと愛する人に

伊藤 礼香 総合文化政策学部４年

新入生のみなさま、ご入学おめでとうございます。毎年４月になると、この青山学院に様々なところから多くの人たちが新たに集います。新しい環境と仲間への不安や戸惑いに加えて、期待や意欲も混じり合っていることと思います。

私は入学してから、学部での学びはもちろんのこと、お笑いサークルやオルガニスト養成講座、青山学院145周年企画アートプロジェクト、学外では教会での奉仕活動やアルバイト、ウェスレー財団の海外研修など、様々なことへの挑戦を続けています。それまで知らなかった世界や自分とは異なる価値観を持つ人に多く出会って、たくさんの刺激を受けてきました。

神さまは私たち一人ひとりを必要として愛していてくれています。どんな状態で、どんな人であってもです。私たちからすると誰かをそんなに愛することってできないかもしれない。けれど神さまはいつだって、まるっと受け止めて愛していてくださる。私が大学に入学してから様々なことに挑戦し続けてこられたのも、神さまがどんな人でも愛していて受け止めていてくれる、と知っていたからでした。

オルガニスト養成講座

「常に主を覚えてあなたの道を歩け。そうすれば主はあなたの道筋をまっすぐにしてくださる。（箴言3:6）」心が落ち着かない時や不安を感じた時、神さまからの愛と御言葉に耳を傾けられますよう、青山学院での歩みが愛に満ち溢れたものとなりますよう、お祈りしております。

青山学院145周年企画アートプロジェクト

大学 University